

1.打ち抜き井戸設置によるMbalame村における安全な水アクセス支援(マラウイ)

- 実施団体: Touch of Hope (#331)
- 実施地: マラウイ 中部州リロングウェ県マスラTraditional Authorityムバラメ村
- プロジェクト費用: 3,417.99ドル (JWFファンド1,500ドル、団体1,383.71ドル、受益者534,27ドル、予算比149%
費用増は井戸深さ変更45m→80mとインフレの進行、実施団体と受益者で負担)
予算: 2,290.89ドル (JWFファンド1,500ドル、団体608.39ドル、受益者182.5ドル)
- 受益者数: 2,190人 (男342人、女365人、子ども1,483人)
- 実施地の水問題:
ムバラメ村唯一の信頼できる水源は、一カ所の打ち抜き井戸だった。残念ながら、水需要はこの井戸からの給水量をはるかに超え、ほとんどの村人は、浅い手掘り井戸を利用していた。手掘り井戸は管理されず、雨季には汚染した表流水の侵入による水系感染症を招きやすく、安全ではなかった。乾季には手掘り井戸のような間に合わせの水源は干上がって、片道約3キロ離れたマリグンデダムまで水汲みに行かねばならないが、その水質も衛生的とはいえず村の水インフラ改善は急務であった。

【実施前】



動物と同じ水源を使用している



浅井戸の水は水質が悪く汚れている



子どもや女性たちは遠くまで水汲みにいくが、その水も衛生的ではない

- 主な活動内容: 打ち抜き井戸1カ所の新規掘削と手押しポンプ設置、住民への井戸維持管理集会、選抜者への上級技術研修、住民への保健衛生集会
- 特長(持続性): 水利用委員会を結成して維持管理と修理の責任を負う。修繕費用徴収、モニタリング実施。学校と地域の連携により、学校側と地域が使用料を徴収して管理組合により維持管理する。
- 実施団体: 2018年設立、リロングウェ拠点。社会の弱者や疎外された人々の生活改善を使命とする。小学校の支援、小中学生への奨学金・青年起業への低利融資を実施、地域社会に明るい未来を創造する。

1.打ち抜き井戸設置によるMbalame村における安全な水アクセス支援(マラウイ)

【実施中】



現場説明会



資材調達と搬送



水利用者委員会



Ms. Mdziwanji Chilowera
(38歳)

以前は、カエルやオタマジャクシのいる水を飲み、長い間水探しに歩いていました。喧嘩や、長時間の行列も。この井戸は私たちにとって本当に恵みであり、真実の幸せを感じられました。これを可能にしてくださった人々に神の祝福がありますように。



地質調査工



井戸掘削工



手押しポンプ
水受け設置工



水受け外枠工



Ms. Idah Chiponda
(65歳)

井戸施設に本当に感謝しています。それまでは、毎日孫たちに水汲みへでかけさせていました。今では、孫たちが勉強に集中したり、自由に遊んだりする時間が増えました。本当にありがとうございます。



Mr. Anderson Zindondo
(59歳)

村を代表して、心から感謝いたします。この井戸は私たちの生活を変えただけでなく、私たちの誇りと尊厳の思いを強くいたしました。この施設を大切に守ることをお約束します。また機会があれば、村人たちと問題解決のためにご協力いたします。いつでも一緒に働いたり、お力になれたりすることがありましたらご連絡ください。改めて、ありがとうございました。

【実施後】



完成した打ち抜き井戸



手押しポンプ使用状況